

常務理事会

(第59事業年度・第12回

2025年3月18日常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 審議事項

1. 倫理委員会からの答申『倫理規則実務ガイダンス第3号「監査人の独立性チェックリスト(実務ガイダンス)」』の改正に関する件

2024年7月の「倫理規則」の改正により、社会的影響度の高い事業体に関する規定や、グループ監査業務に関する規定、テクノロジーに関する規定等が見直されたことを受け、倫理規則実務ガイダンス第3号「監査人の独立性チェックリスト(実務ガイダンス)」について所要の見直しを行った旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 監査・保証基準委員会からの答申『期中レビュー基準報告書第1号「独立監査人が実施する中間財務諸表に対するレビュー」、期中レビュー基準報告書第2号「独立監査人が実施する期中財務諸表に対するレビュー」及び期中レビュー基準報告書第2号実務ガイダンス第1号「東京証券取引所の有価証券上場規程に定める四半期財務諸表等に対する期中レビューに関するQ&A(実務ガイダンス)」の改正』及び「公開草案に対するコメントの概要及び対応」に関する件

『期中レビュー基準報告書第1号「独立監査人が実施する中間財務諸表に対するレビュー」、同報告書第2号「独立監査人が実施する期中財務諸表に対するレビュー」及び期中レビュー基準報告書第2号実務ガイダンス第1号「東京証券取引所の有価証券上場規程に定める四半期財務諸表等に対する期中レビューに関するQ&A(実務ガイダンス)」』について、実務における

適用状況に鑑み、関連する監査基準報告書を参考に記載の精緻化を行うため見直しを行った旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

3. 法規・制度委員会からの答申『法規・制度委員会研究報告第1号「監査及びレビュー等の契約書の作成例」の改正』に関する件

法規・制度委員会研究報告第1号「監査及びレビュー等の契約書の作成例」に関して、2024年7月の「倫理規則」の改正並びに監査基準報告書260「監査役等とのコミュニケーション」及び監査基準報告書700実務指針第1号「監査報告書の文例」の改正に伴う所要の改正や、第1四半期及び第3四半期の期中レビューを行う場合で、東京証券取引所以外の証券取引所に上場する委嘱者を想定した新たな注書きの追記を行った旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

このほかの主な審議事項は次のとおりです。

○中小事務所等施策調査会からの答申『中小事務所等施策調査会研究報告第7号「監査役等への品質管理レビューの結果等の説明文書の様式例」の改正』に関する件

○会計制度委員会からの答申『「会社計算規則の一部を改正する省令案」に対する意見』に関する件

○会計制度委員会及び企業情報開示委員会からの答申『IFRS財団評議員会公開草案「IFRS財団デュー・プロセス・ハンドブックの修正案」に対するコメント』に関する件

○公会計委員会からの答申『公会計委員会研究報告第20号「国際監査基準 公

的部門特有の考慮事項の検討」の改正について』に関する件

理事会

(第59事業年度・第12回

2025年3月19日理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 会長報告

茂木会長から、以下の項目について会則第165条に基づく報告があり協議を行った。

- ①会長動静
- ②インサイダー取引に関する対応
- ③2025年3月5日に発出した会長声明「SSBJによる我が国最初のサステナビリティ開示基準の公表について」
- ④2025年3月6日に開催した相談役会
- ⑤2025年3月10日に開催した会務運営諮問会議
- ⑥2025年3月18日に開催された金融庁「有価証券報告書の定時株主総会前の開示に向けた環境整備に関する連絡協議会」(第2回)
- ⑦2025年2月27日及び3月13日に開催された自由民主党金融調査会企業会計に関する小委員会

II 審議事項

1. 会長室担当常務理事からの意見具申「ビジョン実現に向けた取組～ビジョンペーパー2022を踏まえて～」の公表に関する件

当協会の2030年を見据えた方向性を示す「ビジョンペーパー2022 日本公認会計士協会の進むべき方向性」の公表から3年が経過し、当時からの環境変化も生じていることから、3年間での当協会の取組状況

を振り返るとともに、環境変化を分析することで、より注力していくべき取組について整理し、共有するため、「ビジョン実現に向けた取組～ビジョンペーパー2022を踏まえて～」を取りまとめた旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 協会ガバナンス・財政検討プロジェクトチームからの報告「協会の組織ガバナンス・財政の見直しに関する検討状況」の公表に関する件

協会ガバナンス・財政検討プロジェクトチームにおいて、「執行の充実に資する組織ガバナンス体制の見直し」「適切な執行を監視・監督する体制の整備」「持続可能な協会財政の基盤確保」を目的とした検討結果を報告書「協会の組織ガバナンス・財政の見直しに関する検討状況」として取りまとめた旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

Ⅲ 報告事項

1. 自主規制モニター会議の開催に関する件

2025年2月17日に開催された自主規制モニター会議について、品質管理レビュー制度等の自主規制制度の運営状況及び個別事案審査制度における調査の迅速化に係る対応に関して会議を行った旨の報告があった。

このほかの主な審議及び報告事項は次のとおりです。

○総務委員会からの意見具申「総会等議事録の電子化に係る会則等の一部変更」に関する件

○総務委員会からの意見具申「社外役員会計士協議会運営細則の一部変更」

に関する件

○総務委員会からの意見具申「会館利用細則の一部変更」に関する件

○「研究大会の今後の方針について」に関する件

以 上

(総務本部長 千葉正起)